

令和4年度学校評価 (1:そう思う 2:まあそう思う 3:あまりそう思わない 4:思わない) ※質問項目は、対象者により表現をかえています。		肯定的評価の割合 (4段階中、1・2の割合)			自己評価		学校関係者評価	
		教職員	生徒	保護者	今年度 R4	参考 R3	今年度 R4	参考 R3
		割合	割合	割合				
1	学校長の経営理念のもと、共通の認識・理解を持ち、さらなる特色づくりを推進している。	94.3%	94.4%	68.4%	A	A	A	A
2	地域の人々や、中学生に本校の取組み(特色)を積極的にアピールしている。	88.6%	87.8%	57.7%	A	A	A	B
3	習熟度別授業・分割授業等、きめ細かい指導を継続することで、基礎・基本の定着を図っている。	94.3%	62.7%	70.3%	A	A	B	A
4	「シラバス」に沿った授業の展開と、分かりやすい授業の展開に努めている。	88.6%	80.3%	71.6%	A	A	A	A
5	学年(担任)とより密接に連携を深めながら、生徒指導上の問題解決に努めている。	94.3%	67.9%	63.6%	A	A	B	A
6	保護者や関係機関と連携し、いじめの早期発見・早期対応に努めている。	97.1%	72.6%	71.2%	A	A	A	A
7	生徒・保護者に適切な資料提供等を行い、早い時期から意識を高める取組みを行っている。	94.3%	87.0%	78.1%	A	A	A	A
8	就職希望者への適切な指導を行うとともに、積極的に求人確保に努めている。	91.4%	96.6%	67.3%	A	A	A	A
9	生徒会活動・部活動等、課外活動の活性化に努めている。	88.6%	89.7%	76.0%	A	A	A	A
10	HR活動を中心に、各学年に応じた、生徒が自主的に取り組める学校行事の充実に努めている。	97.1%	75.4%	71.3%	A	A	A	A
11	「図書館だより」の発行や、図書館企画・特別展示等の取組みによって、学校図書館の活用を進める。	94.3%	97.4%	87.3%	A	A	A	A
12	教科(10分間読書等)・科目・学校行事との連携により、読書意欲の喚起に努めている。	82.9%	96.2%	75.0%	A	B	A	A
13	生徒の安全管理と疾病予防に努めるとともに、事故、ケガ、病気の発生時に適切に対処している。	97.1%	86.7%	83.3%	A	A	A	A
14	教育相談等を通じて、真摯に個々の生徒の課題に対応している。	97.1%	71.7%	82.9%	A	A	A	A
15	お互いを理解し、豊かな人間関係の結べる生き生きとした仲間づくりに努めている。	97.1%	82.4%	81.3%	A	A	A	A
16	教職員の現地研修等を積極的に行い、地域に根ざした人権研修を行っている。	88.6%	96.3%	82.3%	A	A	A	A
17	ゴミの徹底した分別に全校で取り組み、省資源・リサイクルの重要性について指導している。	85.7%	98.8%	94.7%	A	B	A	A
18	環境問題を学校生活の中に取り入れて教えている。	68.6%	78.9%	83.0%	B	B	A	A
19	校内コンピューターネットワーク整備により、情報管理意識の高揚に努めている。	91.4%	93.2%	83.9%	A	A	A	A
20	文書管理を徹底するとともに、「報告」「連絡」「相談」に努めている。	97.1%	74.6%	66.7%	A	A	A	A
21	PTAと連携を深め、各種活動を活性化している。	88.6%	91.4%	65.3%	A	B	A	B
22	各種研修会や公開授業等、学校独自の取組みにより開かれた学校づくりに努めている。	97.1%	87.1%	80.0%	A	B	A	B

今年度、学校の実情に合致した重点評価項目の設定により、学校運営協議会などの意見を踏まえ学校評価を進めてきました。現状における課題を見つけ、さまざまな角度から学校評価を改善することで、よりよい学校運営につなげていきます。質の高い教育をみんなに提供できるようにするため、学校改善改善を進めていきます。

- ① 今年度からWebでの回答方法を導入したが、生徒、保護者の回答回収率が低かったため紙媒体との併用などの工夫が必要である。
- ② 肯定評価について、教職員→生徒→保護者の順に下がっていく様子が見られる。このことから、学校の状況をきちんと伝えられていないことが分かる。
- ③ 「環境教育」について、教育の実践を通じて、環境保全の意識を高められるよう、滋賀県が進めているSDGsも踏まえ、具現化に取り組む。
- ④ ICT機器を活用した教育環境に生徒が対応できるように、適切な指導体制が構築できるように取り組む。
- ⑤ 全ての者が平等で安全な学校生活を送れるよう、「いじめ対策委員会」によるいじめ防止への取組みや、人間関係づくりについての取組みを推進する方策を企画する。